

平成 23 年度第 1 回朝日地域審議会

会議録（概要）

期日：平成 23 年 5 月 27 日（金）

場所：鶴岡市朝日庁舎 大会議室

平成 23 年度第 1 回朝日地域審議会 会議録

○日 時：平成 23 年 5 月 27 日（金） 9 時 30 分から 12 時 00 分まで

○会 場：鶴岡市朝日庁舎 4 階 大会議室

○出席者：敬称略

（委員）小関祐二、松本壽太、佐藤照子、佐藤宥男、佐藤芳彌、小野寺一郎、難波一之、大滝清策、井上時夫、菅原孫一、今野めぐみ、難波庄一、菅原和則
（20 名中 13 名出席）

（市側【庁舎】）支所長、各課課長・主幹、総務課職員

（市側【本所】）調整課長、職員課課長・主幹、地域活性化推進室長、財政課・地域活性化推進室職員

—辞令交付—

1. 開 会

2. あいさつ 会長

3. 報 告

(1) 平成 23 年度主要事業の概要について（資料 1） 庁舎各課課長・主幹が説明

【質疑応答】

意見（小関祐二）

朝日保育園の再編について、今の場所に隣接して建てることになると思うが、これからの地域社会を考えると、老人ホーム等と併設して建てるのが良いのではないかと。子どもにとっても老人にとってもベストであり、複合的に使用していくことが良いのではないかと。

回答（市民福祉課長）

新たな土地を求めることは財政的に難しいと考えている。ただ、他の施設と関連性を持たせるという考え方は素晴らしいものであり、意見を参考にさせていただきたい。

意見（小関祐二）

将来、併設した方が良かったとなるより、今無理しておいた方が良くと思う。

意見（小野寺一郎）

グラウンドゴルフ場について、大会などで外に出ると朝日地域に施設が無いことが分かる。小規模な施設でも造って欲しいと、老人クラブ、愛好会で署名活動を行い、1,000 人を超える署名を集めて要望してきたが、その後の結果が伝わってこない。後日でも良いので回答をお願いしたい。

意見（会長）

事務局に、文書での回答をお願いする。

意見（難波一之）

学区再編について、PTAでも統合は避けられないだろうと認識はあるが、保育園が先に統合するような説明があり、保育園と一緒に小学校が分かれるような統合の進め方はやめて欲しいという意見がある。学校の再編と保育園の統合を連携して進めて欲しい。

回答（教育主幹）

現在の状況としては、市の学校適正配置基本計画が承認されており、6月22日に朝日地域での地域説明会を開催する予定である。そこでご意見をいただいた上、必要な場合は対象となる小学校区での説明会を行う。さらに説明会開催後に地域検討委員会を立ち上げる計画で、委員は15名から20名程度とし、説明会で出された課題について検討することになる。基本計画の中では平成28年度を統合校開校の目標期限としているが、準備が整ったところから順次進めていく計画である。

意見（会長）

学区再編については、地域審議会においても検討されると思う。委員の皆さんもそれぞれの立場で、学区再編、保育園統合を整理していただきたい。

4. 協 議

- (1) 平成23年度朝日地域審議会の進め方（協議テーマについて） 総務課長が説明
質問・意見なし

5. その他

- (1) 行政改革について（行革資料1・2・3）調整課長、職員課長、財政主査が説明

【質疑応答】

意見（菅原和則）

行革の考え方は理解できるが、朝日地域では広い土地、高齢化の進行などあり、特性に配慮したものにして欲しい。行革による効率化は誰のためのものか。行革により住民サービスは落ちるのではないか。今年度から給食センターを民間委託したが、地域に対しては報告だけで意見を言う場が無かった。また、合併前の朝日地域では学校教育と社会教育が連携して活動していたが、今年から教育課学校教育班が本所に統合され、今後の見通しが分からず方向性が見えないため混乱している。

意見（会長）

財政状況が厳しい中、コミュニティの構築が大切になってくる。行政が縦割りにならず、横の連携を大切にしたい。

回答（調整課長）

経費の削減が目的ではなく、行革により今後の地域づくりを進めていけるよう考えている。コミュニティの部分については、現状・課題を受け、皆さんの意見を取り入れ、相談していく必要がある。各地域で様々な取組みがあるため、十分配慮していきたい。また、23年度の重点項目として、市民・地域・行政との連携のあり方、地域の活性化、コミュニティ機能の強化が挙げられ、これをテーマに行革のなかで議論していく。その中で、地域審議会の意見も取り上げていくことになる。

質問（会長）

議員を含めた特別職について、説明では現状のままのようだが、どのようにしていく考えか。

回答（調整課長）

行財政改革推進委員会でも議会、行政委員会の定数など特別職について意見があった。市議会においても見直しについて自主的な動きがあるようである。

意見（小関祐二）

職員数を、類似団体と比較しているようだが、それは適正と言えるか。行政サービスを評価するとき、民間ベースで業務をどれだけできるかで評価して欲しい。

回答（職員課長）

この市に合ったような配置を行っていくため、農林水産部門、消防部門が多い配置と考えている。類似団体は、一つの目安として、民間の視点も大事にし、独自の検討をしていきたい。地域庁舎とも話し合いながら詳細を決めていく。

意見（小関祐二）

市職員が10%削減するのであれば、市民の代表である議員は、20から30%削減しなければ市民の理解は得られないのではないかと。

(2) その他

次回開催は7月中旬以降を予定することを確認する。

8. 閉 会